

(様式1)

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

平成29年10月4日

①学校名:	北海道科学大学	②所在地:	〒006-8585 北海道札幌市手稲区前田7条15丁目4-1		
③課程名:	ビジネスキャリアアップ育成プログラム	④正規課程/履修証明プログラム:	履修証明プログラム	⑤開設年月日:	2018/4/1
⑥責任者:	北海道科学大学学長 苫米地 司	⑦定員:	20	⑧期間:	2年間
⑨申請する課程の目的・概要:	これからの企業がニーズの多様化、グローバルな経済環境の中で成長していくためには、新たな価値創造に向けたこれまで以上のビジネススキルの向上が必要である。スキル向上のためのポイントは、グローバルな経済情勢や海外展開の知識、併せて、ヒト・モノ・カネを統括するリーダーシップやコミュニケーション能力等のヒューマンスキルの向上等となる。 本プログラムは、企業、特に中小企業の経営者、管理者、スタッフ・ライン担当者、非正規労働者を対象としたビジネスキャリアアップ育成プログラムである。経営系講座及び技術系講座からなり、座学及び双方向・多方向に行われる討論(グループワーク、問題発見・討論・解決・プレゼンテーション)、また、生産現場での実習を通して、これからのビジネスマネジメントに不可欠な知識、技術、技能、能力を修得する。				
⑩4テーマへの該当の有無	・中小企業活性化 ・非正規労働者のキャリアアップ	⑪履修資格	学校教育法第90条に規定する大学に入学することが出来る者		
⑫対象とする職業の種類:	あらゆる業種の経営者、管理者及びスタッフ・ライン担当者、起業家を目指す人及び非正規労働者であって、今後自分のキャリアアップを目指す人				
⑬身に付けることのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) ・財務・経営分析に関わる知識 ・組織経営に関わる知識 ・マーケティングに関わる知識 ・生産管理に関わる知識 ・生産現場改善手法		(得られる能力) ・マネジメント能力 ・意思決定能力 ・新規事業プランニング能力 ・プロジェクト推進能力		

⑭教育課程:	<p>本課程は、「経営系講座」5講座(基礎科目3講座、応用科目2講座)と「技術系講座」5講座(基礎科目3講座、応用科目2講座)の2本立てプログラムから構成されている。</p> <p>「経営系講座」基礎科目の<マーケティング戦略講座>では、商品・製品の売上を向上させる知識や手法、<財務分析講座>では、企業の財務分析法・業績評価法・意思決定に関わる知識や技法、<組織活性化講座>では、企業活動活性化に向けた戦略的人的資源管理に関わる知識や手法について、各々の講義での基本論のあとアクティブラーニング(グループディスカッション、プレゼン資料作成、プレゼンテーション)を通して修得させる。また、応用科目の<経営ブラッシュアップ講座>では、実際の企業事例を通し、各種経営分析知識を修得するとともに企業の問題点とブラッシュアップに向けた解決策を明らかにしていく。アクティブラーニング方式でお互いの理解を深め、企業の戦略・意思決定に役立てるビジネス能力を修得させる。<ビジネスプラン講座>では、新規ビジネス創出を設定し、その実現に向けた企画・立案・実行のためのビジネスプラン作成を、アクティブラーニングを通して、具体的ビジネス能力を修得させる。</p> <p>「技術系講座」基礎科目の<生産マネジメント講座>では、グローバルな視点から自社のモノ創りの課題の考察、自社の強みを付加価値につなげる知識・手法を修得する。<技術イノベーション講座>では日本のモノ創りの意義と商品開発の課題、設計競争力をつける解決策、保有技術の棚卸と新技術開発に関わる知識・手法を修得する。<生産システム講座>では、製造業のQ(品質向上)、C(コスト低減)、D(納期短縮)の達成へ向けた生産管理の総合的知識及び高齢化対応型の職務再設計の知識と技法を修得する。また、応用科目の<現場カイゼン講座>では、製造企業と連携し、グループごとの現場調査を実施し、高生産性職場創出のための改善策の立案・提案を通して、改善知識・技法及び改善能力を修得する。<新ビジネス企画講座>では、グループ討議により、顧客開発・オペレーション・収益獲得の視点でビジネスモデルを分析し、モノ創りの新ビジネスを設計・提案する能力を修得する。</p> <p>本教育課程では、全ての講座で双方向性の授業を多く取り入れ、受講者のマネジメント能力のみならず、コミュニケーション・プレゼンテーション能力の修得も図るものとなっている。</p>						
⑮修了要件(修了授業時数等):	120時間以上の履修及び授業の参加度、課題提出、試験、レポートの合格による修了認定						
⑯修了時に付与される学位・資格等:	履修証明書、北海道科学大学ビジネススキルアップ修了証(北海道科学大学ビジネスマイスター)						
⑰総授業時数:	240 時間	⑱要件該当授業時数:	235 時間	該当要件	企業等双方向実務家実地	⑲要件該当授業時数 / 総授業時数:	98%
⑳成績評価の方法:	出席状況、授業の参加度、課題提出、試験、レポート、現場カイゼンでの実践的アイデア等を総合的に判断する。						
㉑自己点検・評価の方法:	北海道科学大学は学校教育法第109条第1項に定める評価を実施している。加えて、本プログラムに関しては、第三者機関を含めた「職業実践力育成自己点検・評価委員会」において、本プログラムの成果の検証や評価を行う。						
㉒修了者の状況に係る効果検証の方法:	修了者に対するアンケートや所属職場からの意見聴取を実施し、受講前・受講後の相対評価を実施することにより効果を検証する。						
㉓企業等の意見を取り入れる仕組み:	<p>(教育課程の編成)</p> <p>本講座担当の教員、実務家教員、実習企業、外部組織代表者から構成する「職業実践力育成企画委員会」(会議)において、道内産業の動向を把握することにより教育課程の編成に企業等の意見を取り入れる。</p> <p>(自己点検・評価)</p> <p>本プログラムの有効性を確認するための「職業実践力育成自己点検・評価委員会」(会議)において教育効果等を検証し、自己点検・評価を行い、企業等の意見を反映させる。</p>						
㉔社会人が受講しやすい工夫:	週末開講、サテライトキャンパスの活用、eラーニング						
㉕ホームページ	(URL) 大学ホームページ(http://www.hus.ac.jp/)内に開設予定						

事務担当者名:	渋谷朋広	所属部署:	北海道科学大学 教育研究推進課 地域連携係
連絡先:	(電話番号) 011-676-8664 (FAX番号) 011-688-2392 (E-mail) chiiki@hus.ac.jp		